

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation)の一員として、20カ国、国内外の80のパートナーと協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころからだの飢餓」に応える活動をしています。



キングダムビジネスから
カレンダー好評発売中
「地球家族2025年版」
A4 サイズ(使用時は A3 サイズ 高
420mm×巾 297mm)。1冊 1,100 円(税、

大阪マラソン2025
チャリティランナー募集中
まもなく締切!

ハンガーゼロでは、来年2月24日に開催される第13回「大阪マラソン2025」のチャリティランナーを募集しています。

募集締切は、10月16日(午後5時)です。チャリティランナーのエントリーとチャリティランナーへの募金は、大阪マラソン2025公式ページからとなります。ぜひ今回も応援をよろしく願います。

【ウクライナ緊急支援募金】

募金は…①郵便振替 ②ホームページからのクレジットカード決済利用の2種類
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構 「ウクライナ緊急支援」と明記
②ホームページ 募金画面からクレジットカード、コンビニ決済がご利用いただけます。※現地の活動はFacebookでも報告しています。



送料込)国内へのお届けに限りませす。※北海道、沖縄に7冊以上の場合、薄型荷物発送方法で2個口以上の荷姿にて発送。お申し込みはお早めどうぞ。

【お支払い】
後払い(銀行振込、郵便振替)
お申し込み:
㈱キングダムビジネス
スマートフォンは右のQRコードから
電話注文:06-6755-4877
FAX 注文:06-6755-4888



森 祐理親善大使が慰問

能登半島被災者支援として9月27日から30日まで珠洲市、門前町、穴水町ほか5カ所の仮設住宅を訪れて「慰問コンサート」を行いました。今回も大阪の茨木ロータリークラブや地元のキリスト教会等が協力、炊き出しや食料配布、会場運営をしていただきました。ハンガーゼロからもスタッフ3名を派遣、物資も提供しました。

王さんが再びウクライナへ

ウクライナ難民支援のため、ハンガーゼロ・緊急支援担当ボランティアの王さんが3カ月の予定で再び現地に入り活動をしています。

あなたの祝福を分かち合いませんか
Giving Back
わたしから始める…愛の恩返し

遺贈寄付
顧問弁護士が無償でご相談等お手伝いします

Hunger Zero
東京事務所・近藤 TEL.03-3518-0781
詳しくは電話でご説明しますのでご連絡をお待ちしています

専門講師(弁護士)による出張個別相談もできます

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

氏名	フリガナ	フリガナ
(TEL)		
住所	〒	
申込日	年 月 日	NL411号
<input checked="" type="checkbox"/>	下記から希望されるものをお申し込みください	
<input type="checkbox"/>	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円(1口1,000円) ②一時募金として 円協力します。	
<input type="checkbox"/>	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円(1口500円)	
<input type="checkbox"/>	チャイルドサポーター(子ども1人毎月4,000円)の説明書(申込書)を送ってください。	
<input type="checkbox"/>	郵便自動引落し申込書を送って下さい。	
<input type="checkbox"/>	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。	

上の申込書をコピーして、必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて大阪事務所までお送りください。確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

※記入後にスマホで撮影し、下記メールアドレスにお送り頂いても受付いたします。

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News
ハンガーゼロ・ニュース

1分間に17人(内12人が子ども)
1日に2万5,000人が
1年間では約1,000万人が
飢えのために生命を失っています

2024

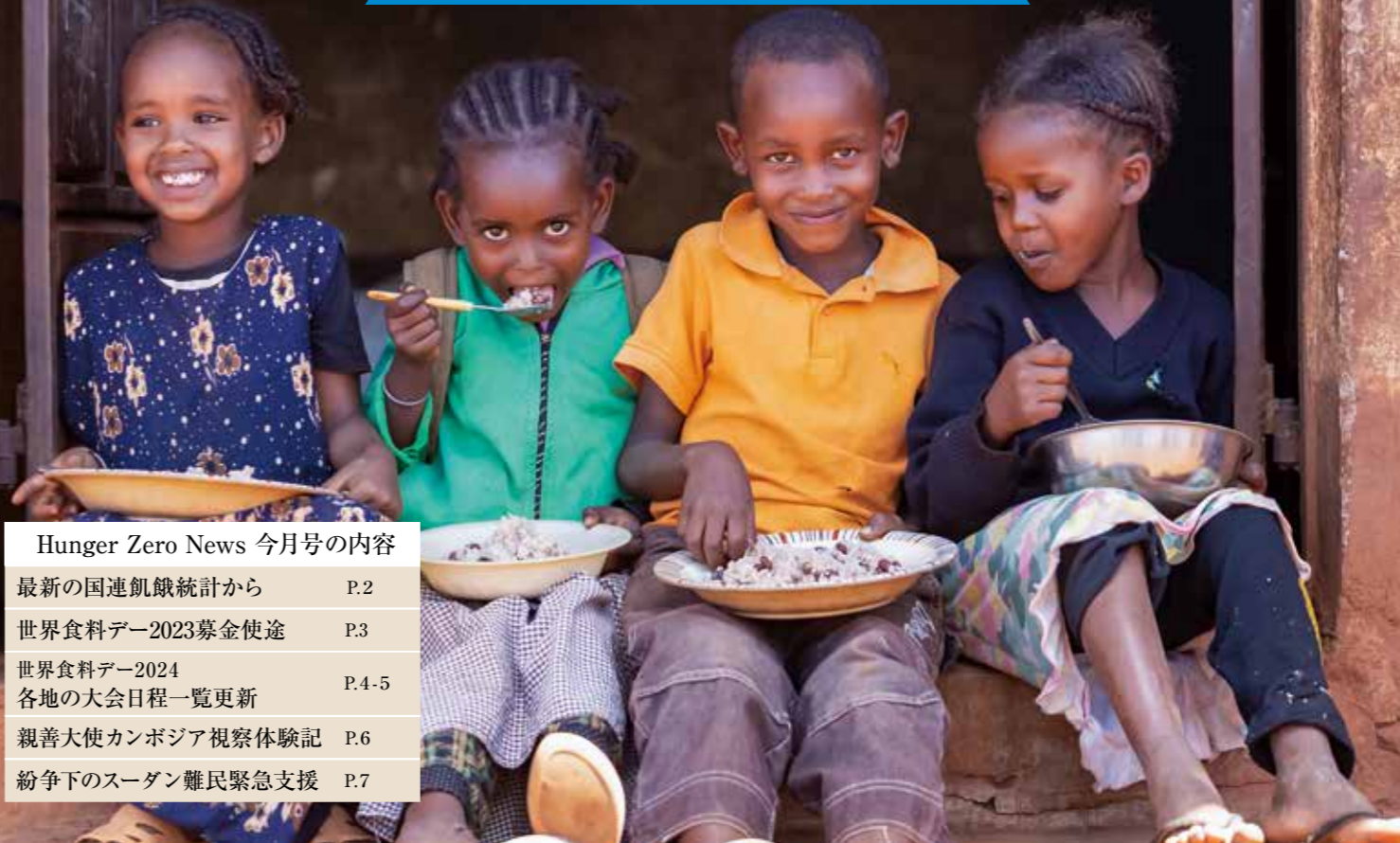
10

No.411



愛の連鎖

連鎖 Chain Reaction
2024世界食料デー



Hunger Zero News 今月号の内容

最新の国連飢餓統計から	P.2
世界食料デー2023募金使途	P.3
世界食料デー2024 各地の大会日程一覧更新	P.4-5
親善大使カンボジア視察体験記	P.6
紛争下のスーダン難民緊急支援	P.7

ハンガーゼロサポーター 現在...5319 Child Supporter チャイルドサポーター 現在...1059人

■発行者 清家弘久
■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構
Webサイトアドレス http://www.hungerzero.jp
eメールアドレス general@jifh.org
フェイスブック facebookでハンガーゼロで検索
■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ

大阪 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1
(広島/沖縄) TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155
東京 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室
(東北) TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782
愛知 〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 YWCAビル6F
TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
USA Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa
TEL(510)568-4939 アメリカ合衆国の方は
HP又QRからお申込み
下さい。クレジット決済が
可能になりました。
jifh.ainote@gmail.com
HP https://ainote.org



●Vポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,764,759ポイント(円)のご協力(26,077件)がありました。

【本紙の送付についてのお問合せは】左記eメールアドレス、Webサイトのお問い合わせ、または大阪事務所までご連絡ください。



世界の栄養不足、15年前の水準に後退

国連5機関が2024年7月に発表した報告書によると、2023年に飢餓に直面した人は最大約7億5,700万人。世界では11人に1人、アフリカでは5人に1人が飢餓に苦しみ、5歳未満の子どもの4人に1人が栄養不良に陥っています。これは2030年までに「飢餓をゼロに」の達成をめざす、持続可能な開発目標 (SDGs) の目標2に大きく遅れをとっている状況です。世界の栄養不足のレベルは2008年から2009年の水準となり、15年後退しているのです。

成人の肥満率も過去10年間で着実に増加していて、栄養不良の二重負担 (栄養不足と過体重・肥満の共存) も、すべての年齢層で世界的に急増しています。

飢餓の主な要因である紛争、気候変動、景気後退などが頻繁に起こっていて、世界的に食料価格が高騰しています。これらの問題は、人々が健康的な食事をとることができない状況だけではなく、不衛生な環境、根強い不平等といった要因と重なりあって、より深刻化しています。

イスラエル、ウクライナ、ミャンマー他メディアが伝えている様々な紛争、猛暑や大量の雨、物価の高騰、これらは開発途上国の人々だけではなく、私たちが日々感じている問題ではないでしょうか。

2023年日本のカロリーベース食料自給率※は38%で、

先進国の中では最低水準です。日ごろ口にしている食べ物の半分以上を外国から輸入しているため、紛争や気候変動などで不作になって輸入もとが自国を守るために輸出をしなくなると、私たちはたちまち食料不足に陥る恐れがあります。農産物の生産量はすぐには増やすことはできません。この現状に対して私たちに何ができるのでしょうか。

捨てられる食べ物

私たちが日々の生活の中でできることの一つに、食品ロスの削減があります。日本人1人当たり茶碗1杯分 (約103g) の食べ物が毎日捨てられています。これは、もったいない、だけではなく捨てられた食べ物は焼却され二酸化炭素を発生して地球温暖化の原因にもなっているのです。一般廃棄物の処理費用は2兆1500億円以上、その処分に税金が使われます。「食べ残し、過剰除去、賞味期限切れで捨てる」このようなことに一人ひとりが気を付けるだけでも食品ロス削減に役立ちます。

気候変動が原因の干ばつや洪水で農業や畜産ができなくなり、飢餓に苦しんでいる人々にも関心を持って支援を続けるだけではなく、私たちの生活を見直しましょう。

ハンガーゼロは、皆様のご協力を頂き、飢餓に苦しむ方々の緊急支援を行うと共に農業、教育、保健衛生、リーダー育成、和解への取り組みの手助けをしています。人々が他からの支援に頼ることなく自分たちの力で、困難を克服し未来を担う子どもたちを育てていくことができるよう励まし支え続けていきたいと思います。

【国連5機関】国連世界食糧計画 (WFP)、国連食糧農業機関 (FAO)、国際農業開発基金 (IFAD)、国連児童基金 (UNICEF)、世界保健機関 (WHO) ※日本の食料自給率生産額ベース63%



2023世界食料デー募金使途報告

世界食料デー=World Food Day



2023年の世界食料デーは、大会やイベント、多くの団体や個人の方々にご協力頂き、募金目標2,000万円を達成することができました。心からの感謝を申し上げますとともに、募金使途をご報告させていただきます。



白痴海親善大使のリードによるTokyo World Food Day+Gospel コンサート (4年ぶりに開催)

横浜大会クリスマスマーケットでの、世界食料デーブース出展



●コンゴ民主共和国 … 紛争予防と対話の枠組み

プウェトでは全13の参加コミュニティが共同農園を1ヘクタールに広げ、食料確保が安定。住民の栄養状態も向上しました。キンシャサとルブンバシでは給食を継続して提供し、子どもたちの健康状態の改善と継続的な通学、成績向上が見られました。カレミでは平和構築のためのファシリテーターを養成し、紛争予防と対話の枠組み「Spaces for Peace」を3つの村で開始しました。



●ケニア … 気候変動を学ぶためのモデル農園

乾燥・半乾燥地域の遊牧民のコミュニティ、ソロロ地区の住民が、気候変動に対応するための知識や技術を学ぶためのモデル農園をダダチ・エレレ小学校に設立しました。

●エチオピア … 紛争被害の女性や子どもを支援

ジェンダーに基づく暴力などティグレ州での紛争の影響を大きく受けた女性や子どもたちの保護と心のケア、生計立て直し、教育などの支援を行いました。

●フィリピン … 中・高等教育へのステップアップ

支援の手を離れたアルサビ村で初の卒業式が行われ、8名が卒園、22名が小学校を卒業しました。村には中学校がなく、遠方まで通う経済的余裕がない家庭が大半です。そこで、中・高等教育を受ける子どもたち対象の奨学金支援を行うため、調査とオリエンテーションを実施しました。



●インドネシア … 研修で学んだ知識を実践

気候変動のリスクと環境にやさしい農業について農家75名が研修を受け、有機肥料の作り方や病害虫防除などを学びました。昨年度設立したモデル農園の活用が始まり、3つのグループが研修で学んだ知識を実践。収穫した農作物は市場でも販売し、収入向上に役立てました。メンタワイ諸島では発育阻害の割合が高いため、保健員やボランティアを養成し、妊娠期の健康に関する啓発や乳幼児の食事に関するカウンセリングを実施しました。

このほか、南スーダンでは学校給食提供や学校農園での食材作り、モザンビークでは若者を中心とした農業支援、ザンビア・ガンビア・シエラレオネ・ガーナでは農業を通じたコミュニティ開発支援を行いました。

皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。

2023年WFD募金総額 23,859,733円	支出金額
コンゴ民主共和国: リーダー育成、農業支援他	5,900,000
ケニア共和国: 農業支援、学校給食支援	1,900,000
エチオピア: 紛争後の心のケアと生活支援	2,300,000
フィリピン: 地域リーダー育成、教育支援	6,100,000
インドネシア: 妊産婦の栄養改善、農業支援	2,000,000
南スーダン: 給食支援	1,000,000
モザンビーク: 農業支援	400,000
ザンビア: 農業支援	600,000
ガンビア: 農業支援	550,000
シエラレオネ: 農業支援	800,000
ガーナ: 農業支援	470,000
印刷関係費	1,054,392
動画制作費	265,000
事務経費 (講演者旅費等)	520,341
計	23,859,733

WFD 募金総額は、世界食料デー各大会募金額とその他世界食料デー指定募金の合計額

高知ベンテコステ教会隣接のクリニック

医療法人オリーブ
大川内科
 循環器内科・内科・老年内科
 院長 大川 真理

2024年 世界食料デー大会及び関連イベント一覧 [9/19 現在]

地区	大会	事務局TEL	開催日	時間	主な内容	会場／運営方式／他
北海道	札幌	011-683-5523	10月1~31		※全道内のキリスト教会に動画配布 「札幌大会講演会」10月11日14:00~16:00 会場：札幌エルプラザ 講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽ゲスト：ナイト de ライト親善大使	札幌エルプラザ https://www.sl-plaza.jp
宮城	仙台 【オンライン有】	090-1373-3652 食料フォーラム・仙台 (川上)	10/12 (土)	13:30~15:00	講演：岡田 仰氏 (能登ヘルプ代表) テーマ：震災支援における教会間のつながりと協力	日本キリスト教団東北地区センターエマオ 参加申込フォーム (Zoom 情報提供) https://forms.gle/PreUoKtK6VxkKsrX9
千葉	千葉北 【オンライン有】	047-485-8600 (八千代聖書教会)	11/9 (土)	14:00	講演：ハンガーゼロ中村めぐみ 動画上映、グループトークなど	アミュゼ柏プラザ https://shalom.pw/WorldFoodDay-ChibaNorthConvention/
東京	Tokyo WFD +Gospel	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	2025年3/15 (土)	調整中	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：白鞘慧海親善大使	お茶の水クリスチャンセンター 8F チャペル
神奈川	横浜	045-894-3500	12/14 (土)	14:00~18:00	世界食料デーブースの出展 クリスマスオーナメントの販売 クラフトコーナー出店	本郷台駅前 クリスマスマーケット
愛知	名古屋	052-265-7101 (ハンガーゼロ愛知)	10/5 (土)	14:00~16:30	講演：FHIF総裁 ランディー・ホーグ 動画上映、グループトークなど	アッセンブリー 名古屋神召キリスト教会 https://www.hungerzero.jp/event/2024/20240827_00468.html
滋賀	滋賀 【オンライン有】	077-579-3308	10/26 (土)	14:00	講演：ハンガーゼロ安達燎平 / 現地報告動画 音楽：合同ゴスペルクワイア ZIP CODE 604 柳橋宏祐・真実氏 (カホン & サックス演奏) 他：フェアトレード商品販売	びわこシャロームチャペル https://www.youtube.com/live/j4b1E84148g
京都	京都	075-952-3439	10/20 (日)	14:00~15:30	現地報告：コンゴ民主 / ジェロム・カセバ 講演：ハンガーゼロ シン・オクチョル 音楽：イーワイエス親善大使 他：フェアトレード商品販売	長岡福音自由教会 長岡チャペル
兵庫	宝塚	0797-73-6076	10/19 (土)	14:00~15:30	現地報告：コンゴ民主 / ジェロム・カセバ 講演：ハンガーゼロ安達燎平 音楽：大森 花氏 (ソプラノ) 他：フェアトレード商品販売	宝塚栄光教会 http://www.takara-eiko.com/
大阪	南大阪 【泉大津フェスタ】	0725-22-3585	10/14 (祝)	10:00~17:00	講演：ハンガーゼロ佐味健志 音楽：白鞘慧海親善大使 他：フェアトレード商品販売	南大阪聖書教会 https://www.sobc.biz/
	東大阪	072-964-5144	10/12 (土)	11:00	現地報告：コンゴ民主 / ジェロム・カセバ 講演：ハンガーゼロ安達燎平 子ども食堂と連携	大阪シオン教会 https://osakazion.net/

2024年 世界食料デー大会及び関連イベント一覧 [9/19 現在]

地区	大会	事務局TEL	開催日	時間	主な内容	会場／運営方式／他
広島	広島	082-928-4166	10/6 (日)	13:30	音楽と報告：ナイト de ライト親善大使	広島市安佐南区文化センター大ホール http://www.cf.city.hiroshima.jp/aminami-cs/
鹿児島	鹿児島	099-268-3255	10月1~31		DVD 作成、地域・企業・教会などへ募金呼びかけ、街頭募金、協賛金呼びかけなど	各教会・学校・企業など
沖縄	沖縄南部	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	11/3 (日)	16:00~18:00	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：上原令子親善大使	糸満シーサイドチャペル
	沖縄中部	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	11/10 (日)	15:00~17:00	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：幸田ゆい氏 (マリ نبا)	胡屋バプテスト教会
	沖縄北部	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	11/16 (土)	14:00~16:00	講演：ハンガーゼロ田村治郎 音楽：上原令子親善大使	名護栄光幼稚園ホール

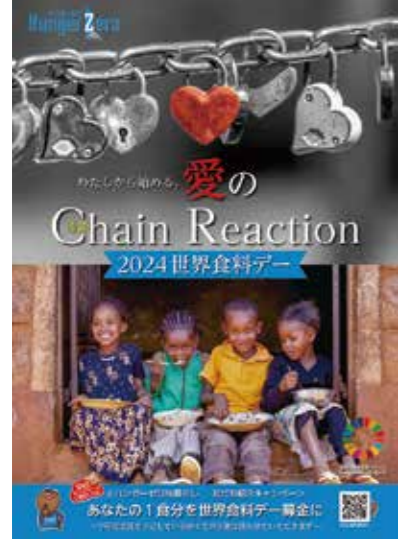
地区	催事ほか	事務局TEL	開催期間	時間	主な内容ほか	会場／運営方式／他
神奈川	気仙沼復興応援イベント in かわさき 2024	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	終了	10:00~16:00	ブース出展=フェアトレード商品販売 パネル展示=ハンガーゼロ団体紹介、世界食料デー関連。募金箱設置	川崎信用金庫本店
兵庫	芦屋国際児童画展	0797-31-2093	10/6-20	8-20時半	※ラポルテ地下：20日は17時まで ※カトリック芦屋教会：以下は休み	ラポルテ地下通路ショーウィンド
			10/6-20	8-18時	日曜13-17時、木曜・金曜10時半-12時14日(月)終日	カトリック芦屋教会 司祭・信徒館ホール
全国	世界食料デー礼拝 (キリスト教会)	03-3518-0781 (ハンガーゼロ東京)	9月~12月		世界の飢餓・貧困に苦しむ人々を覚え、お祈り下さい。また礼拝の中で「聖書から語る飢餓についてのメッセージ動画」、「教会学校向け子どもメッセージ動画」、「祈りの課題 (PDF)」などをお使い下さい。また礼拝前後には「テーマ動画」や「世界食料デー講演動画」などもご利用頂けます。詳しくは左ページ参照の上、事務局まで問合せ下さい。	

お知らせ ●大会毎に運営方式が異なります。ホームページ (9月以降) 又は事務局 TEL.03-3518-0781 にご確認ください。
●沖縄「宮古」と「@きりたん」大会は開催見送りとなりました。
●大会や催事の開催スケジュールは主催者の都合で変更される場合があります。その場合はホームページでお知らせします。

あなたの1食分を世界食料デー募金に
ハンガーゼロ支援国での活動に使わせて頂きます~

①郵便振替 00170-9-68590 募金方法は…
一般財団法人日本国際飢餓対策機構「世界食料デー募金」と明記
②ハンガーゼロホームページ世界食料デー特集ページから募金

世界食料デー2024 ポスター



またキリスト教会向けには⑥「聖書から語る飢餓についてのメッセージ (約12分)」や、⑦「教会学校向け子どもメッセージ (約10分)」、⑧「祈りの課題 (pdf 形式)」などがあります。
動画をご希望の方は世界食料デー事務局 (TEL.03-3518-0781) までご連絡下さい。

わたしから始める、愛のChain Reaction

この世界では、貧困が貧困を、憎しみが憎しみを、争いが争いを生むという「負の連鎖」が起こってしまっています。この連鎖を断ち切るために、一人一人の愛ある行動から始まる「愛の連鎖」が必要です。世界の飢餓貧困で苦しむ方々に目を向け関心を持つこと、募金をすること、周りの人に世界の現状を伝えること…そんな小さく思える一歩が周りにも影響を与え、連鎖のようにして広がっていくと私たちは考えます。負の連鎖ではなく愛の連鎖をハンガーゼロと一緒に起こしましょう!! 今年も多くの皆様のご協力により、北海道から沖縄まで全国各地で世界食料デー大会やイベントが行われます。ぜひお近くの大会にご参加ください。

【7本の新作動画をラインナップしました】※右ページ参照
今年の世界食料デーのテーマ「わたしから始める、愛のChain Reaction」に沿った①「テーマ動画 (約5分)」や飢餓貧困について最新情報を交えた②「講演動画 (約12分)」、海外現地スタッフによる③「コンゴ活動報告動画 (約7分)」、④「フィリピン活動報告動画 (約8分)」、世界の状況をわかりやすくクイズで紹介した⑤「クイズ動画 (約10分)」があります。



友だち紹介キャンペーン 既にハンガーゼロを支援してくださっているみなさんへ…支援の輪をご友人につなげてくださいますか。紹介して下さった方、紹介を受けて初めてハンガーゼロに募金をしてくださった方の両方に、素敵なプレゼントをお送りします!

対象：紹介者と紹介を受けて初めて募金して下さった方 期間：2024年7月~12月

私たちロングライフグループは、ハンガーゼロの活動を応援しています。

ロングライフは1986年の創業よりケアサービスひと筋。全国に展開しています。

Health & Natural Beauty
ロングライフグループ
0120-550-294
受付時間 9:00~18:00 年中無休

大阪本社 / 〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル25階 東京本社 / 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階
ロングライフグループ拠点：北海道/埼玉/東京/神奈川/千葉/静岡/愛知/大阪/兵庫/京都/大分/沖縄/中国 (青島) / 韓国/インドネシア (ジャカルタ)

FH= 国際飢餓対策機構

カンボジア研修ツアー体験記

チョムリアップ スオ
(クメール語でこんにちは)

8月1日から7日まで、ハンガーゼロ親善大使としてカンボジアのプノンペン市内にあるトゥールスレン虐殺博物館とキリングフィールドを見学し、その後、FHが10年間支援してきた活動地スパイルー地域を視察してまいりました。親善大使落語家として親善の意味を含めて、3つの学校で現地の子どもたちに落語「動物園」を見て頂きました。皆様に感謝を込めて、旅の報告をさせていただきます。

ハンガーゼロ親善大使
ゴスペル亭パウロ
(宣教落語家)



【16歳のサポートチャイルドと話す】

「私のサポーターは、日本のMさんファミリーです。私は、初めて頂いた手紙から全て大切に保管しています。10歳から支援して頂いているのもう6年になります。困難にぶつかった時、何度も頂いた手紙を読み返し、励まされています。ありがとうございます。」



FHが支援している幼稚園で落語を披露

生まれて初めて見るであろう落語。園児の皆さん、距離が近い!!こんなに近いのは初めての体験!!何とか、台本の英語訳をして、その台本を見ながら演じましたが、ビックリするくらい受けまして、1人の幼稚園児は笑いすぎて転げていました。

私の虎の所作で泣き出す女子もいましたが、終わってからは私の周りは子どもさんで一杯に。先生がこう言われました。「5月から一人一人に寄り添って保育して来ましたが、色々な子どもがいますが、皆いっぺんに「パウロさんファン」になりましたよ。」

「若者リーダーが育ったから大丈夫です」

カンボジアは、今まで辛い歴史を乗り越えてきました。しかし、この国にも、神様が確かなにはたらかれています。FHカンボジアスタッフが地域住民に寄り添いながら、10年目



の節目を迎えました。

「次の若者リーダーが育ったから、スタッフが撤去されても私たちだけで大丈夫」と話されていた姿が眩しく映りました。40歳以下の国民が大半を占めているカンボジア、支援を待つだけではなく、自分たちで将来を切り開く、そこに希望があると。

きめ細かいご準備をして下さった、FHカンボジアスタッフの皆さん、そしてクメール語を英語に訳して下さい、全ての現地研修に同行していただいたナレンさん、本当にありがとうございました。いつの日か成長された子どもたちと再会したいものです。感謝いたします。



ツアーには田村治郎、佐味健志、田村はんスタッフが行きました



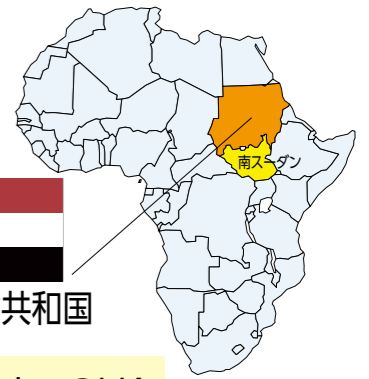
オクダデザインプロジェクト 施工例
デザイナーズガレージハウス

OKUDA DESIGN PROJECT.

貸したい時も、借りたい時も。不動産賃貸のご相談は—

株式会社
オクダコーポレーション
〒197-0003
東京都福生市熊川447-9
042(552)0102
インターネットでお部屋探し https://okuda-re.co.jp

紛争下のスーダン難民へ緊急支援



海外パートナーのLIAを通じて支援を実施

2023年4月15日にスーダンの首都ハルツームで、スーダン国軍と準軍事組織である即応支援部隊 (RSF) の間の激しい戦闘が勃発しました。RSFはダルフール地方で活動していた民兵組織から発展した軍事組織です。スーダンでは、2021年のクーデターで軍が実権を握り、民政移管に向けて協議が進められていましたが、国軍とRSFの統合について両者が対立しており、今回の武力衝突が起きてしまいました。

戦闘は未だ終結しておらず、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の発表では2024年8月時点で1,000万人以上が避難を余儀なくされています。国内避難民となる人、また、ハンガーゼロのパートナー団体であるライフ・イン・アバンドランス (LIA) が活動しているエジプトや南スーダンなど近隣の国々に逃れる人々も急増しています。

100世帯以上に食料とシェルター建設の資材を提供

ハンガーゼロは、武力衝突が発生して間もなく、LIAと協力して、スーダン国内ならびに南スーダンにおいて避難を余儀なくされている100世帯(約500人)以上に緊急の食料援助とシェルターを建てるための材料を提供しました。

地元の複数のキリスト教会の協力により、最も助けが必要な100世帯を速やかに見つけ出し、豆、小麦粉、調理油、米、砂糖などの食料と衛生用品の支援を実施することができました。更に、今回の戦闘のような大規模な危機に直面した際に、地元の教会がトラウマ(心的外傷)、和解と平和などの課題に対応し、物心両面



支援物資を受け取り避難先に向かう難民

の必要に応じていくことができるように、コミュニティに変革をもたらす開発の基本原則と応用についての研修を実施しました。

【受益者の声】「今までこのような援助はありません」食料配給の後、マリムさんとサディアさんという2人の女性にお話を伺いました。

2人が受け取ったのは、それぞれにソルガム1袋(トウモロコシの一種)、水を入れるための空のポリタンク、500mlの調理油と塩(写真④)のみですが、「南スーダンのジュバ(首都)に来てから、どんな団体からもこのような援助を受けたことはありません」更に「また畑を耕すことができるようになれば、継続的に食料を得ることができるので、とても助かります。でも、スーダン国内は無法状態で治安が悪く、今は難しいですから、避難場所の近くでオクラや豆を育てるぐらいしかできません。ご支援を頂き、本当に感謝しています。必要な資金が満たされて、より多くの人々が助けられるように祈っています」と話しました。

戦闘開始から1年以上が経過していますが、終結の目途はついていません。食料価格の上昇と援助資金の不足のため、避難をしている方々、特に子どもたちの間で、栄養失調が増加しています。ハンガーゼロは、LIAと協力して、再度食料支援を実施します。ぜひご協力をお願いいたします。

募金はクレジットカード又は郵便振替で



左のQRコードからすぐにオンライン募金ができます。クレジットカードやコンビニ決済がご利用できます

【郵便振替での送金は】00170-9-68590 日本国際飢餓対策機構「スーダン難民支援」明記

備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう



おいしいさと夢をお届けします。株式会社パン・アキモト

パンの缶詰 since 1995

〒329-3147 栃木県那須塩原市東小屋295-4 TEL 0287-65-3351

皆様から回収された救缶鳥は各地に飛んでいきました! 食料が不足している、国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、海外の飢餓地域等へ送られました。

パン・アキモト 検索